

お薬のしおり

配合剤のメリットとデメリット No.106 (H22.11)

東京医科大学病院 薬剤部

最近、「^{はいごう}配合剤」と呼ばれるお薬がたくさん発売されているのを御存知ですか？
配合剤とは、何種類かのお薬の成分をひとつの薬の中に含ませた医薬品で、飲み薬、^{めくすり}目薬、^{きゅうにゅう}吸入薬などがあります。組み合わせられている成分は、似た効果をもったもの同士や、異なる効果をもったものなど様々です。では、このような配合剤のメリットとは、①飲む薬や目薬、吸入薬の数を減らすことができる。②飲み忘れや点眼、吸入忘れを防ぐことができる。③単剤よりも効果を高めることができる。④薬剤の値段を抑えることができる。などが挙げられます。

ここで、当院で使用されている主な配合剤をいくつか紹介します。

◎アンジオテンシンⅡ^{じゅうようたいきつこうやく}受容体拮抗薬 (ARB) +チアジド系^{こうあつりにょうやく}降圧利尿薬

高血圧症に用いる、血圧を下げる飲み薬です。ARB は、血圧を上げる「アンジオテンシンⅡ」という体内物質を抑える作用があります。そのため、体の血管が広がり、血圧が下がります。チアジド系降圧利尿薬は、古くからあるお薬で、体の余分な水分を塩分とともに尿に排出して血圧を下げます。2つの成分が一緒に作用することで、十分血圧が下がるようになります。また、心臓や腎臓の負担が軽くなる効果も期待できます。

配合剤の名前	ARB 薬	利尿薬
エカード配合錠HD	プロプレス8mg	ダイクロライド 6.25mg
コディオ配合錠EX	ディオバン80mg	ダイクロライド 12.5mg
プレミネント配合錠	ニューロタン50mg	ダイクロライド 12.5mg
ミコンビ配合錠AP	ミカルディス40mg	ダイクロライド 12.5mg

◎カルシウム拮抗薬+スタチン系コレステロール低下薬

血圧を下げ、コレステロールを減らす飲み薬です。カルシウム拮抗薬は、心臓や体の血管を広げて、血圧を下げます。また、心臓の収縮をおさえて、心臓を休ませる働きもします。スタチン系コレステロール低下薬は、コレステロールのほか



中性脂肪（トリグリセライド）も低下させます。高血圧と高コレステロール血症があわさると、心臓病や脳卒中^{のうそちゅう}を起こす危険性が高まるといわれています。

配合剤の名前	カルシウム拮抗薬	コレステロール低下薬
カデュエット配合錠 4 番	ノルバスク 5mg	リピトール 10mg

◎炭酸脱水酵素阻害薬＋β遮断薬

眼圧を下げる目薬です。緑内障^{りよくないしょう}や高眼圧症^{こうがんあつ}の治療に用います。目の中では、房水^{ぼうすい}と呼ばれる水分が循環しています。房水は、目に栄養分を供給し、眼圧を一定に保つ役割があります。眼圧が上がると、視神経^{ししんけい}が弱って視力が落ち、視野が欠けたりして、緑内障となります。炭酸脱水酵素阻害薬とβ遮断薬は共に、房水の産生を抑えて、眼圧を下げる作用があります。通常、2種類の点眼液を使用する場合、5分以上の間隔をあげなければなりません。配合剤であれば、1回の点眼で2剤の併用療法が簡単におこなえます。

配合剤の名前	炭酸脱水酵素阻害薬	β遮断薬
コソプト配合点眼液	トルソプト	チモプトール

◎ステロイド薬＋β₂刺激薬^{しげきやく}

気道を広げ、炎症をとる吸入薬です。喘息^{ぜんそく}や慢性閉塞性肺疾患^{へいそく}（COPD）の治療に用います。ステロイド薬は、強い抗炎症作用があり、気道の炎症をおさえることで喘息発作を起りにくい状態にします。β₂刺激薬は、気管支拡張作用により、気道の狭窄^{きょうさく}を防ぎ、呼吸を楽にする役目をします。これら2成分がいっしょに作用することで、単剤よりも優れた呼吸機能の改善効果をもたらします。対象となる患者さんは、吸入ステロイド薬だけでは効果不十分なや重い喘息に対してです（軽症持続型以上）。予防薬になりますので、毎日定期吸入することが必要です。

配合剤の名前	ステロイド薬	β ₂ 刺激薬
アドエア 100・250・500 ディスカス 60 吸入用 アドエア 50・125 エアゾール 120 吸入用	フルタイド	セレベント

また、配合剤のデメリットとしては、、、①副作用が発生した場合に、原因となる成分が分かりづらい。②あらかじめ一定の割合で成分が含まれているため、細かい量の調節が難しい。③配合剤と気付かずに同じような効果の薬を重複して服用してしまう可能性がある。などがあります。今、あなたが飲んだり、使用したりしているお薬の中に配合剤はありませんか？ OO配合剤という名前がついていたら、このような複数の成分が入ったお薬の可能性があるので、もう一度お薬を確認してみましょう。そして、決められた用法・用量を守ってお薬を使いましょう。